能美市史編さんだより

第　6　号
令和６年(2024年)８月20日

来年　市制誕生20周年・昭和100年
『能美市史　図説編』 刊行予定

　来年、能美市は、市制誕生２０周年を迎えます。いま、昭和レトロが流行していますが、昭和元年から１００年を迎え、節目の年になります。能美市は、人間でいうと成人を過ぎて大人になる時期といえます。
　昭和は激動の時代でした。苦難の連続で、戦争と戦後の荒廃を乗り越えて、復興・発展を果たしたのが昭和という時代でしょう。昭和を振り返ることで、歴史を楽しみながら考える機会になるのではないでしょうか。
　市制誕生２０周年の節目になる年に『能美市史　図説編』が刊行されます。『図説編』は、写真や表をふんだんに入れて、市民の皆様にわかりやすく親しまれるものをめざしています。ぜひ、市民の皆様にも写真や資料のご提供をお願いできればと思います。（宛先は市史編さん室まで）
　『図説編』発刊の後、最終巻の『通史編』までの１０年間で全８巻の編集作業が続きます。過去と現在が対話できる市史が、ふるさと能美の創造の礎となるように編んでいきます。

（能美市史編さん室）

暗きょ排水作業（荒屋町：昭和20年代）
写真提供：能美ふるさとミュージアム

バス開通（小杉町：昭和36年）
写真提供：能美ふるさとミュージアム

地引網漁（根上海岸：昭和初期）

ドローンで いま昔

エンジンをうならせるバイク（昭和40年代）
写真提供：能美ふるさとミュージアム

薬師山（辰口町）で昭和３９年（１９６４）から、モトクロス大会が開かれるようになった。（左写真）
現在は、辰口福祉会館や能美市温泉交流館（里山の湯）として市民の交流促進の場となった。（右写真）

『能美市史　図説編』

全２００頁程度　カラー
発行：北國新聞社

原始・古代 18頁	中世 18頁	近世 40頁
近代 62頁	現代 24頁	現代 市制20周年 20頁

現地で史料撮影作業

８月１日に長徳寺（金沢市）でカメラマンが「親鸞絵伝」を撮影しました。ドローンによる撮影とあわせて、プロがきれいな画像を提供します。

能美市教育委員会　ふるさと文化財課　市史編さん室

●〒923-1121　能美市寺井町レ８３番地８（能美市立寺井図書館２階）
●TEL　0761－41－5581　●FAX　0761－57－8401
●E-mail　bunkazai@city.nomi.lg.jp